

第8回外務省政策会議
(概要記録)

日時：11月25日 午前8:00～9:00

場所：衆議院第1議員会館 第2会議室

出席議員の概数：10名程度

議題：

- (1) 福山副大臣のアフガニスタン出張報告
- (2) 中南米諸国大使との懇談
- (3) その他

・福山副大臣のアフガニスタン出張報告

資料を基に説明。

・中南米諸国駐在大使からの任国情勢説明

別添の配付資料に沿って、島内駐ブラジル大使（我が国の視点から見たブラジルの重要性、ブラジルにおけるビジネスチャンス、国際社会における日本とブラジルの協力の可能性等）、小野駐メキシコ大使（先進国と途上国及び北米と中南米を橋渡しするメキシコの特長、気候変動等の地球規模課題における日本との共通点、日メキシコ交流400周年等）、目賀田駐ペルー大使（日本外交における中南米の意義、最近の日ペルー関係、ペルーのFTA政策等）、西林駐キューバ大使（キューバの内政、経済、対米関係、日本との関係等）から説明。

・出席者からの意見等

- ・事業仕分けにおいてODA予算をどんどん切って喝采を浴びるような風潮を危惧する。ODAは大事であり、外務省やJICAを通じないと国際貢献はできない。
- ・日本の景気が良い時に中南米から出稼ぎに来ていた日系人等は、その後、我が国にどのような印象を持って帰国したのか懸念する。

(了)